


# 川でむすぶ

## <行事案内>



当会としては、これまで「夏井川沿いサイクリング」を秋の恒例行事として取り組んできましたが、今年度は「誰でも気軽に参加できるように」との思いから夏井川中流域の渓谷沿いを徒歩で歩き、ゆっくり夏井川の秋の表情を堪能しようとの企画としました。

皆さんも一緒に川沿いに歩いて見ませんか。



### 秋の夏井川沿いウォーキング

夏井川中流の川沿いをゆっくり散策、秋の夏井川流域の表情に接してみませんか



**平成26年11月15日(土)**

<出発地点と時間>

○JR磐越東線 いわき駅発 8:41 ⇒ 赤井駅8:47 ⇒ 小川郷駅8:52  
⇒ 川前駅着9:10  
川前駅から夏井川沿いに下流に向けてウォーキング(9:30~)  
→ 途中、夏井川本川の流れに触れてみましょう。歴史的な構造物を見て先人に想いを馳せましょう。渓谷の紅葉を楽しみながら昼食をとりましょう。

○帰りは、JR江田信号所で、列車に乗車  
江田信号所発14:32 ⇒ 小川郷駅14:40 赤井駅14:46  
⇒いわき駅着14:52

★集合場所：いわき駅改札口前 8:20 集合(赤井駅、小川郷駅から乗車も可)

★参加料：JRの乗車賃は各自負担、昼食は各自持参

★服装等：ウォーキングに適した服装、運動靴、手拭、飲料水等

☆雨天時：小雨決行(迷われた時は、下記の担当者にご連絡下さい)

※ 参加希望の方は、下記申込先までご連絡下さい(参加者氏名、連絡先)

○担当者：橋本(Tel & Fax 0246-22-2621、E-mail:khashi0823@hotmail.co.jp)

主催：夏井川流域住民による川づくり連絡会、 共催：夏井川流域の会

<報告1>

小玉川水質調査

阿部 孝男

平成19年より小川郷農地水環境保全会の支援事業として行っている小玉川の水質調査と水生生物調査も今年度で8回目を迎え、8月3日（日）に行ないました。

例年通り、小玉川の水質調査箇所は高萩地区の1ヶ所でしたが、他の川の水質と比較するため同じ夏井川水系の支流「好間川（北目）」「新川（アリオス前）」そして「夏井川本川（鎌田）」の全部で4ヶ所の川から採水し、それぞれの水についてCODパケットテストやアンモニア、透視度、導電率などを計測し、併せて小玉川の水生生物調査も行いました。



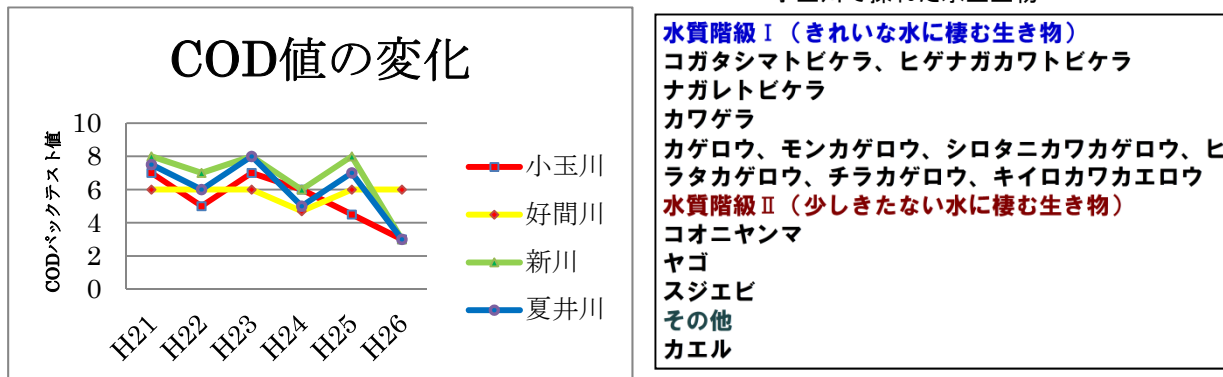
参加した子供たちや保護者の方々にパケットテストなどの水質調査を行ってもらい、記録して頂きましたが、昨年参加された子供たちもいて、手際よく検査等を行いました。

子供たちは直接川に触れるというのは機会がないせいか、水生生物調査では子供たちの歓声が聞こえ、終了時でもなかなか川から出ようとしませんでした。

公民館での水質講座後の感想を聞くと、やはり川に入る機会がなかなかないとの感想と、子供たちの親御さん（30歳台ぐらい）たちでさえ川で遊んだことがないとのこと・・・

ちょっと衝撃的でした。

小玉川で採れた水生生物



本会からは、橋本先生をはじめ、永井さん、佐藤（忠）さん、佐藤（雅子）さん、井上さん、田中さん、江尻さん、阿部の7名が参加しました。 みなさんお疲れ様でした。

<報告2>

第11回ステップアップ講座（IN 西郷村）参加報告

田中博文

8月30日（土）西郷村文化センターにてステップアップ講座（水生生物の同定）が開催され、当会からは橋本先生、永井さん、佐藤雅子さん、井上さん、田中の計5名が参加しました。講師の塘先生と福島大学生さん2名、小学校先生4名、いつも顔馴染みの方々を含めて総勢30名弱の参加でした。毎回段取りして頂いている西郷くらしの会の大越さん、いつも有難うございます。

堀川ダム上流（堀川）で水生生物の採取を行いました。下流とは違いカワゲラを主とする清流ならではの生物ばかりでした。中でも大きなウチダザリガニが捕獲され、皆驚きでした（外来種で移動搬出不可のため、その場で処分）。

午後からは文化センターへ戻り、電子顕微鏡で採取した生物の同定を行い、固有の特徴点に歓喜しつつ知識を深めました。塘先生が持参した貴重な生物サンプルも観察でき、下流には見られない生物種の多さに感心です。

とはいうものの、11回にもなる塘先生の講座に半分くらいは参加していますが、講座から1週間、1カ月経つとほとんど忘れてしまい、本記事を書く頃には毎回同じ感想しか言えない現状です。そこで、来年からの生物調査の際は、橋本先生のマイクروسコープを使って採取した生物を記録・データ化し、常に画像で見られるようにしたいと考えております。さらには、それをクイズ化して子供たちにも学習できるようにすることを最終目標として日々精進したいです。

全員集合



堀川での採取



採取した生物



ウチダザリガニ



塘先生が持参したサンプル



電子顕微鏡で同定



<報告3>

夏井川環境学習（夏井一小・夏井小交流会）

永井 精

以前にもこの学習交流会について報告いたしましたが、私たちは夏井川の流域近くで生活する人々と協力して、流域自然環境の保全を通しての河川水質の維持と改善を目的に活動しております。この活動の輪を、流域上・下流の子供たちとも共有したいとの思いから、川筋近くの校舎で学んでいる上流域の小野町立夏井第一小学校と下流域のいわき市立夏井小学校の環境学習を手伝いながら両校の交流と親善の推進をも支援しています。年1回、上・下流域校が交互に相手校を訪問し、近隣の夏井川水系でそれぞれが学び研究した環境学習の内容や自校の特徴、更には子供たちが感じた自分たちの地域の生活環境や実態などについて報告し合って交流を深めています。

◆今年も、上流の子供たちが下流域を訪ねる順番に当たり、夏井第一小学校の5～6年生16名がいわき市を訪れました。上流の子供たちを迎えるには海岸で落ち合い、そこでの初対面が一番！ということで、それぞれがバスで真っ直ぐ四ッ倉海岸に向かい、下流域の5年生19名が上流域の子どもたちを迎えました。両校の校長先生、支援団体の我々の代表者、担当の先生方の挨拶と注意事項を受けた後、両校の子どもたちそれぞれ4～5人ずつが集まって合同の1チームをつくり、さっそく遠浅の海岸に走り散って「砂の芸術」と銘打った思い思いの“作品”づくりに取り掛かりました。幸い海も凪いでいて、傍から見ると子どもたちは波と戯れて遊んでいるだけのように見受けられましたが、30～40分後に「審査会」を始めるとそれぞれの“テーマと構想”が出来上がった“作品”に沿って明快に語り始め、短時間のうちに両校の子供たちが溶け合って交流し、合同でひとつの作品を造り上げている姿に感動しました。その後、「四ッ倉道の駅」関係者の好意で施設の一部を借りて昼食をとり、バスで夏井川河口に移動しました。



◆河口では、いわき建設事務所の関係者から、今回の地震・津波災害に関わる復興事業の現状と、それを兼ねて再整備された河口親水公園についての説明を受けました。他方、地元で伝統の河口漁業を守り続けている方々による投網漁の実演や和船に乗せてもらっ

での仕掛け漁の現場見学など、上流の子どもたちは勿論のこと、下流・地元の子どもたちも、見聞したことのない内容の野外学習に、嬉々として目を見張らせて感心している様子でした。胴径4～5cm、体長40～50cmくらいの大きなウナギの収穫もあり、それを土産に貰って喜んだり戸惑ったりしている子供たちの表情が印象に残りました。お忙しい中、ご協力をいただきました関係者の皆様に改めましてここに御礼申し上げる次第です。



◆その後は夏井小学校に戻り、体育館でそれぞれの学校紹介や日頃の学習・研究内容の報告をし合い、午後2時ごろに名残を惜しんで握手を交わしながら散会しました。異なった環境の、それぞれの地域の野外で学習し、その自然環境やその地の生活模様を学び合って身近な知識と交流を深め合うこの事業を、今後も継続したいもの、と念じております。再度になりますが、ご協力いただきまし皆々様に心からの感謝を申し上げながら、両校の子どもたちの健やかで、明るい未来への前進をご一緒に念願したいと思います。



～～～ 世話人の話題から ～～～

◇本報「川でむすぶ」(第36号)では、既報発行(7/30付)以降の主な事業内容を紹介してきましたが、報告記事以外の主な事業としては、①梵天川を対象とした「26時間連続水質調査」(10月3.4日)、②第1回夏井川かわくんだり(10月12日)等があります。次号で詳細をご報告致します。

◇全国河川愛護団体交流会が、11月8.9日、三重県桑名市を中心に開催されます。当会からは、3名参加の予定です。

◇当会世話人の木田都城子さん(樹木医)が、去る10月10日、「優秀施工者国土交通大臣顕彰」を受賞され「建設マスター」になりました。おめでとうございます。ますますのご活躍を期待しております。

◇夏井川河口部の利活用が容易になるよう当会では、原則として毎月第一土曜日午前7時30分から約一時間程度、草刈を実施しております。12月6日も実施予定です。会員の皆様のご参加をお待ちしております。なお、詳細は、橋本までご連絡下さい(090-8788-5763)。



夏井川河口部の親水空間

～～～ 会員の皆様からの御寄稿をお待ちしております。～～～

会報 第36号

2014.11.1

発行：夏井川流域住民による川づくり連絡会

事務局：〒970-8017 いわき市石森2丁目9-17 永井 精

Tel.0246-88-7338

